

宮城県の経済情勢

令和7年10月 財務省東北財務局

調査方法の概略

◆調査期間

前回7年7月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断。

- ◆資料の分析とヒアリング調査
- 1. 各種指標を網羅した資料・計数分析 当局で直接調査している法人企業景気予測調査(回答企業 172 社)に加え、 各関係機関が調査公表している各種の調査指標を詳細に分析。
- 2. 県内約 150 社へのヒアリング調査実施 各調査項目すべてにおいて広範かつ深度あるヒアリング調査を実施。 県内約 150 社からの協力を得て状況を聴取。 対象は主要企業のみならず中堅・中小企業にも実施。

上記により定量面・定性面を併せて分析し、経済情勢を立体的に判断。

なお、本報告の設備投資、企業収益、企業の景況感については、令和7年9月11日に公表した「法人企業景気予測調査(令和7年7-9月期)」の結果を活用しており、計数や判断コメントは9月に発表した内容と同じである。

東北財務局

1. 総論

【総括判断】「県内経済は、持ち直している」

項目	前回(7年7月判断)	今回(7 年 10 月判断)	前回比較
総括判断	持ち直している	持ち直している	

⁽注) 7年10月判断は、前回7年7月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

(判断の要点)

個人消費は、一部に弱さがみられるものの、持ち直している。生産活動は、電子部品・デバイスが一進一退の状況にあるものの、輸送機械が持ち直していることなどから、持ち直しつつある。雇用情勢は、有効求人倍率がこのところ低下しており、新規求人数が前年を下回っているものの、企業の人手不足感が引き続き高い状況にあることなどから、緩やかに持ち直している。

【各項目の判断】

【合項目の	于リ西丁』		
項目	前回(7年7月判断)	今回(7年10月判断)	前回 比較
			-
個人消費	一部に弱さがみられるものの、持ち直してい る	一部に弱さがみられるものの、持ち直している	
生産活動	持ち直しつつある	持ち直しつつある	$\qquad \qquad \Box \qquad \qquad \\$
雇用情勢	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	$\qquad \qquad \Rightarrow \qquad \qquad \\$
設備投資	7年度は増加見込み	7年度は増加見込み	
企業収益	7年度は減益見込み	7年度は増益見込み	\sim
企業の 景況感	「下降」超幅が拡大	「下降」超幅が縮小	
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	$\qquad \qquad \Box \qquad \qquad \\$
公共事業	前年度を上回っている	前年度を上回っている	

【先行き】

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、物価上昇の継続、米国の通商政策、金融資本市場の変動等の影響に注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「一部に弱さがみられるものの、持ち直している」

百貨店・スーパー販売は商品の値上げの影響等により、前年を上回っている。コンビニエンスストア販売は商品の値上げの影響やキャンペーン効果などから、前年を上回っている。ドラッグストア販売は飲食料品や日用品などが好調となっており、前年を上回っている。ホームセンター販売は季節商品等が好調となっており、前年を上回っている。家電大型専門店販売はパソコン等が好調となっており、前年を上回っている。乗用車販売は一部車種の受注の抑制等により、前年を下回っている。旅行は国内旅行が堅調となっているほか、海外旅行にも持ち直しの動きがみられる。このように、個人消費は、一部に弱さがみられるものの、持ち直している。

(主なヒアリング結果)

- ➣ 物価高により必需品限定の出費傾向が強まっているものの、客単価の上昇により売上げは回復傾向にある。(スーパー)
- ▶ 商品の値上げを受け、購買点数を減らすことで予算の範囲に収めている様子がみられる。(百貨店)
- ▶ 販売価格の上昇に加え、お得な企画や各種キャンペーンなど、施策の打ちだし頻度を意図的に上げることで集客を図り、 売上げの維持につなげている。(コンビニエンスストア)
- ▶ 節約志向が継続する中、飲食料品を安く提供していることに加え、セールやポイント還元などの施策により、価格に敏感な消費者からの支持を得られている。(ドラッグストア)
- ➤ 猛暑の影響で、クーラーボックスやファン付ウェアなどが好調。8 月には一部品切れとなり、前年比で売上げが減少した 商品もある。(ホームセンター)
- → 一部 OS のサポート終了に伴う駆け込み需要によりパソコンが好調となっている。(家電量販店)
- ★ 新車の受注は堅調に推移しているが、一部の車種においてモデルチェンジを控え受注を抑制していることから、販売台数が減少している。(自動車販売店)
- ▶ オンシーズンで宿泊料金を上げているにもかかわらず客数の動きは良く、10 月以降の値上げ後の予約も順調なことから、客が値上げに慣れてきていると感じる。(宿泊)
- ➢ 海外旅行は、富裕層を中心に一進一退ありつつも持ち直している。(旅行代理店)
- ▶ 人気映画の集客効果で飲食店の売上げが増加しているが、安価な外食チェーン店に来客が集中しており、物価高による節約志向は根強い。(専門店)

■ 生産活動 「持ち直しつつある」

電子部品・デバイスはスマートフォン向けで動きがみられるものの、自動車向けが弱含んでいることから、一進一退の状況にある。輸送機械は国内向けを中心に持ち直している。汎用・生産用・業務用機械は 海外の半導体メーカーにおける需要を背景に持ち直している。このように、生産活動は、持ち直しつつある。

- ➢ 海外のスマートフォン向けは、新製品需要により受注が増加している。(電子部品・デバイス)
- ▶ 車載向けは、米国関税措置の影響による先行き不透明感から、自動車部品メーカーの在庫調整により受注が減少している。(電子部品・デバイス)
- ▶ 人気車種の受注残を解消するため、生産台数は増加している。(輸送機械)
- ➢ AI (人工知能)向けの受注は堅調となっており、今後は需要拡大が見込まれる。(汎用・生産用・業務用機械)

■ 雇用情勢 「緩やかに持ち直している」

有効求人倍率は、求人数が求職者数を上回って推移しているものの、このところ低下している。新規求人数は、人件費の上昇等を背景に、一部の企業で求人を見合わせる動きがみられ、前年を下回っているものの、法人企業景気予測調査の従業員数判断 BSI は「不足気味」超となっており、企業の人手不足感は引き続き高い状況にある。このように、雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

- ▶ 休日出勤等が敬遠され、以前と比べると従業員の採用が難しい。中長期的には自動化を進めていかざるを得ない。 (パルプ・紙)
- ▶ 最低賃金の引上げも含めた人件費上昇等を理由に、求人を一時的に見合わせる動きがみられる。(公的機関)
- ➤ 受注が増加傾向にあるため人手が不足している。随時採用しているが、それでも充足しないため、今後も引き続き募集していく。(建設)

- 設備投資 「7年度は増加見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」7年7-9月期
 - 製造業は、減少見込みとなっている。
 - 非製造業は、増加見込みとなっている。
- 企業収益 「7年度は増益見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」7年7-9月期
 - 製造業は、増益見込みとなっている。
 - 非製造業は、減益見込みとなっている。
- 企業の景況感 「『下降』超幅が縮小」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」7年7-9月期
 - 〇 現状 (7年7~9月期) は、「下降」 超幅が縮小している。 先行きは、7年10~12月期に「上昇」 超二転じ、8年1~3月期に「下降」 超二転じる見通しとなっている。
- 住宅建設 「前年を下回っている」
 - 新設住宅着工戸数をみると、分譲が前年を上回っているものの、持家、貸家が前年を下回っていることから、全体では前年を下回っている。
- 公共事業 「前年度を上回っている」
 - 前払金保証請負金額は、県、国などで前年度を上回っており、全体でも前年度を上回っている。
- 消費者物価 「前年を上回っている」
- 金融 「貸出金残高は、前年を上回っている」
- 企業倒産 「件数、負債総額とも前年を上回っている」



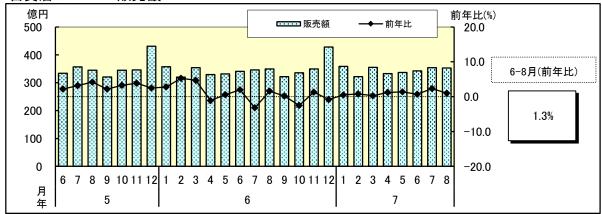
資料編(宮城県)

目 次

1.	個	人	消	費	 1
2.	生	産	活	動	 4
3.	雇	用	情	勢	 5
4.	設	備	投	資	 6
5.	企	業	収	益	 6
6.	企	業の	景涉	感	 7
7.	住	宅	建	設	 7
8.	公	共	事	業	 8
9.	消	費者	旨 物	価	 8
10.	金			融	 9
11.	企	業	倒	産	 9

1.個人消費 … 一部に弱さがみられるものの、持ち直している

百貨店・スーパー販売額



全店舗ベース

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
6年	0. 5	0.8
6. 7-9	▲ 0.7	▲ 0.5
10-12	▲ 1.3	▲ 0.7
7. 1–3	▲ 0. 1	0. 5
4-6	0. 7	1. 1
7. 4	0. 6	1. 2
5	0. 5	1. 4
6	0. 9	0. 7
7	2. 6	2. 3
8	1.6	1. 0

(注)6年分は年間補正後

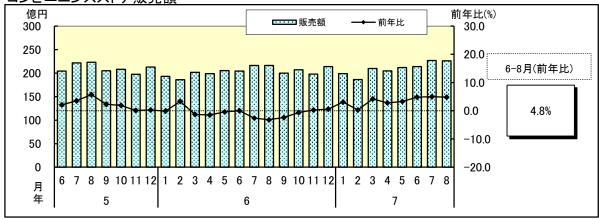
品目別販売額

区分	衣料品 身の回り品		飲食料品	その他の商品		
	(前年比%)	(前年比%)	(前年比%)	(前年比%)		
7. 4	▲ 11. 4	▲ 2.6	3.4	▲ 0.7		
5	▲ 8.7	▲ 10.0	2. 7	6. 4		
6	▲ 10.0	▲ 3.6	2.8	▲ 5.1		
7	▲ 9.8	2. 3	4. 9	▲ 6.7		
8	▲ 5.4	2. 1	2.0	▲ 1.2		

(注)7年8月は速報値

[経済産業省、東北経済産業局]

コンビニエンスストア販売額



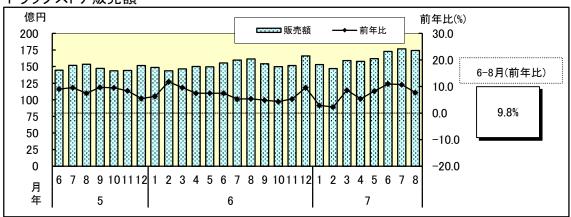
全店舗ベース

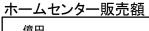
区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)		
6年	▲ 0.4	▲ 0.7		
6. 7-9	▲ 2.3	▲ 2.7		
10-12	0.5	0.1		
7. 1-3	2.0	2.6		
4-6	2.6	3.6		
7. 4	1. 5	2. 8		
5	2. 6	3. 3		
6	3. 8	4. 8		
7	4. 4	5. 0		
8	3. 6	4. 8		

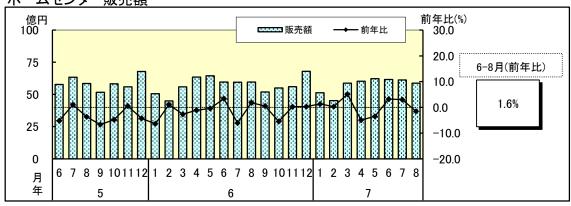
(注)6年分は年間補正後

[経済産業省、東北経済産業局]

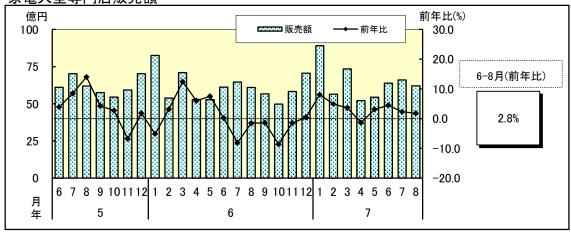
ドラッグストア販売額







<u>家電大型専門店販売</u>額



全店舗ベース ドラッグストア

1 ////	NI /	
区分	東北	宮城
E 71	(前年比%)	(前年比%)
6年	7. 0	7. 0
6. 7-9	5. 1	5. 2
10-12	7. 0	6. 4
7. 1-3	4. 6	4. 6
4-6	6. 2	8. 3
7.	5. 0	5. 4
į	5. 8	8. 3
(7. 8	11. 0
-	8.6	10. 7
8	4. 9	7. 7
ハナハケノ	ノル ケ 88 44 ナ	1.4.

ホームセンター

	<u> </u>	. 7	
1	区分	東北	宮城
	E 71	(前年比%)	(前年比%)
)	6年	▲ 2.3	▲ 1.3
2	6. 7-9	▲ 2.9	▲ 1.5
	10-12	. ▲ 3.4	▲ 1.6
3	7. 1-3	0.6	2. 4
3 4	4-6	▲ 1.1	▲ 1.9
	7.	▲ 5.3	▲ 5.0
3	5	▲ 0.2	▲ 3.5
)	6	2. 6	3. 2
7	1 7	5. 3	3. 0
7	8	▲ 1.1	▲ 1.5
_			

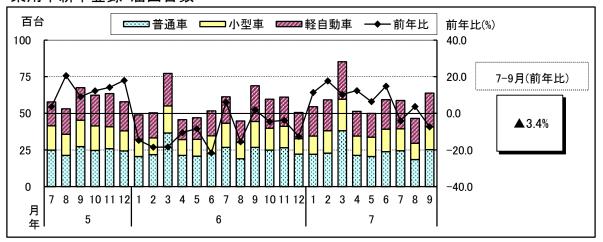
家電大型専門店

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)		
6年	(前+1L70) ▲ 2.1	<u>(前年比%)</u> ▲ 0.1		
6. 7–9	▲ 6.4	▲ 3.9		
10-12	▲ 4.7	▲ 2.9		
7. 1–3	2. 1	5. 7		
4-6	1. 2	2. 2		
7. 4	▲ 2.7	▲ 1.4		
5	1.6	3. 1		
6	4. 2	4. 5		
7	4. 0	2. 3		
8	▲ 0.8	1.8		

(注)6年分は年間補正後

[経済産業省、東北経済産業局]

乗用車新車登録·届出台数

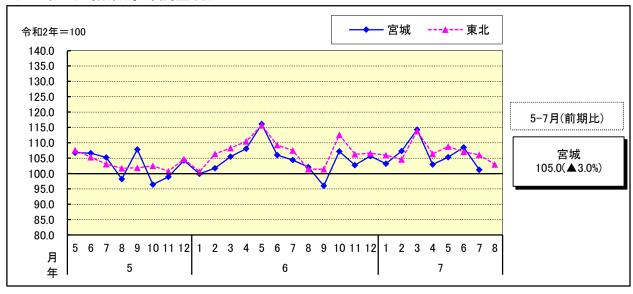


豆八		東北	宮城			
区分		(前年比%)	(前年比%)	普通	小型	軽
6年		▲ 9.9	▲ 10. 4	▲ 3.0	▲ 19. 6	▲ 11.8
6. 10-	12	▲ 7.2	▲ 6.8	▲ 1.7	▲ 11. 5	▲ 9.5
7. 1	-3	14. 2	12. 7	5. 3	18. 9	18. 6
4-	-6	5. 6	11. 3	1. 5	21. 9	17. 2
7-	-9	▲ 6. 1	▲ 3.4	▲ 6. 1	▲ 7. 1	3. 1
7.	5	2. 2	6. 4	▲ 1.2	15. 3	10. 3
	6	5. 3	14. 8	5. 5	28. 0	17. 7
	7	▲ 5.2	▲ 4. 1	▲ 8.6	A 8.8	6. 9
	8	▲ 6.9	3. 7	▲ 3. 1	0.4	15. 1
	9	▲ 6.4	▲ 7.4	▲ 5.9	▲ 10. 4	▲ 7.0

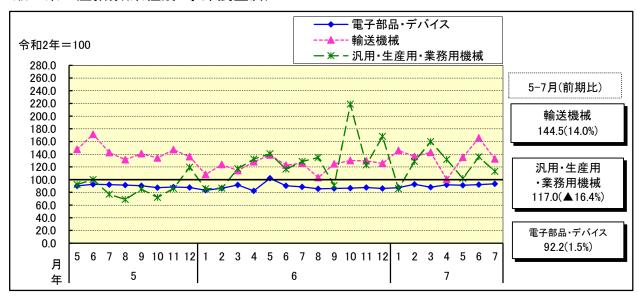
〔日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、東北運輸局〕

2.生産活動 … 持ち直しつつある

鉱工業生産指数(季節調整済)



鉱工業生産指数(業種別・季節調整済)



		東北			宮城										
区分	[令	·和2年=10	0)	〔令 <u>ā</u>	12年=10	0)	電子部品··	デバイス(Wt.	1, 461. 2)	輸送機	械 (Wt.1,1)	21. 8)	汎用・生産用	・業務用機械(Wt. 1, 015.8)
		前月比%	前年比%		前月比%	前年比%		前月比%	前年比%		前月比%	前年比%		前月比%	前年比%
6年	107.3		2. 2	105.1		0.3	88.6		▲ 2.4	124. 5		▲ 11.2	125.9		29.7
6. 7-9	103.4	▲ 7.5	1.4	100.8	▲ 8.4	▲ 3.8	86.7	▲ 5.3		117.9	▲ 9.2	/	118.1	▲ 9.1	
10-12	108.5	4. 9	6.6	105. 2	4.4	7. 1	86.9	0. 2		128.5	9.0		170.1	44.0	
7. 1-3	108.1	▲ 0.4	2. 9	108.3	2.9	3.6	89.3	2. 8		141.9	10.4		124. 7	▲ 26.7	
4-6	107.4	▲ 0.6	▲ 3.9	105.6	▲ 2.5	▲ 4.1	91.7	2. 7		133.8	▲ 5.7		123. 2	▲ 1.2	
7. 4	106.4	▲ 6.5	▲ 3.7	102.9	▲ 10.0	▲ 4.8	91.8	4. 3	11.4	100.5	▲ 29.8	▲ 21.6	131.6	▲ 17.6	▲ 0.7
5	108.8	2. 3	▲ 7.3	105.3	2. 3	▲ 11.1	91.1	▲ 0.8	▲ 12.4	135. 1	34. 4	▲ 6.4	102.0	▲ 22.5	▲ 30.5
6	107.1	▲ 1.6	▲ 0.6	108.5	3.0	4.4	92. 1	1.1	3.8	165.8	22.7	40. 2	136.1	33.4	21.5
7	106.1	▲ 0.9	▲ 1.3	101.2	▲ 6.7	▲ 3.0	93.3	1.3	5. 2	132.6	▲ 20.0	5. 4	113.0	▲ 17.0	▲ 12.2
8	103.0	▲ 2.9	0.0												

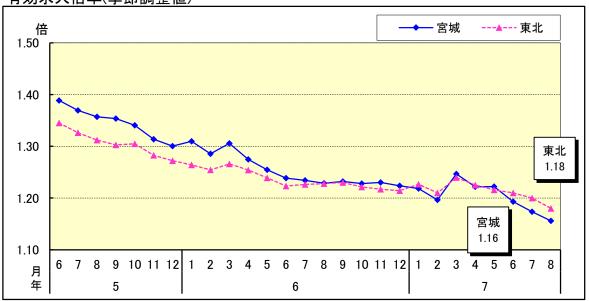
(注)1.前年比は原指数、東北の7年8月、宮城の7年7月は速報値

2.宮城の6年分は年間補正後

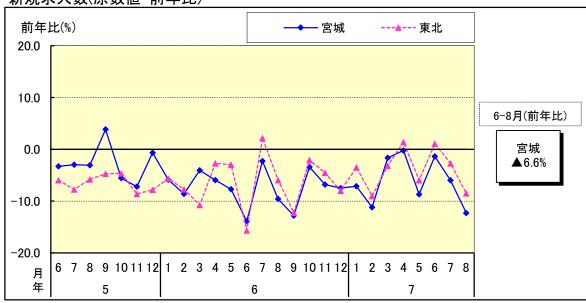
[東北経済産業局、宮城県]

3.雇用情勢 … 緩やかに持ち直している

有効求人倍率(季節調整値)



新規求人数(原数值・前年比)



	有効求人倍率(季調値)					く人数	新規	完全失業率	
区分	東北	宮城	有 効 求人数	有効求 職者数	東北	宮城	求 職者 数	東北	宮城
	(倍)	(倍)	(人)	(人)	(前年比%)	(前年比%)	(前年比%)	(%)	(%)
6年	1. 24	1. 25	45, 836	36, 582	▲ 6.5	▲ 7.4	▲ 1.4	2. 8	3. 2
6. 7-9	1. 23	1. 23	45, 146	36, 662	▲ 5.5	▲ 8.4	▲ 3.4	3. 0	3. 4
10-12	1. 22	1. 23	44, 672	36, 406	▲ 4.8	▲ 5.8	▲ 1.5	2. 7	3. 1
7. 1–3	1. 23	1. 22	43, 840	35, 927	▲ 5.3	▲ 6.8	▲ 4.8	2. 9	3. 1
4-6	1. 22	1. 21	44, 443	36, 665	▲ 1.2	▲ 3.5	▲ 2.6	3. 0	3. 2
7. 4	1. 23	1. 22	44, 545	36, 461	1.4	▲ 0.2	▲ 2.2		
5	1. 22	1. 22	45, 001	36, 827	▲ 5.9	▲ 8.7	▲ 6.2		
6	1. 21	1. 19	43, 784	36, 708	1. 1	▲ 1.4	1. 3		
7	1. 20	1. 17	42, 701	36, 393	▲ 2.7	▲ 6.0	▲ 5. 1		
8	1. 18	1. 16	42, 444	36, 721	▲ 8.5	▲ 12.3	▲ 5.4		

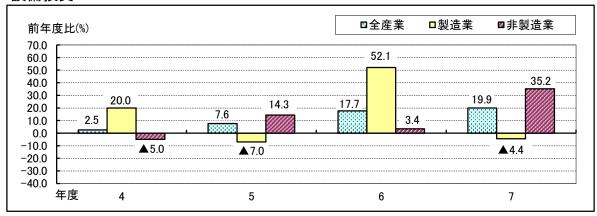
(注)1.新規求人数・新規求職者数・完全失業率は原数値

2.6年12月以前の季節調整値は改定値

[厚生労働省、総務省]

4.設備投資 … 7年度は増加見込み

設備投資



(前年度比増減率:%)

区分					
	製 造 業	非 发坦未			
7 年 度	(🛕 2.6) 🛕 4.4	(25.8) 35.2	(14.6) 19.9		

- (注)1.ソフトウェア投資額を含み、土地購入額を除く
 - 2.()書きは前回調査結果
 - 3.グラフについて、4-6年度は当該年度の1-3月期調査結果で、7年度は見込み

〔東北財務局「法人企業景気予測調査(7年7-9月期調査)」〕

5.企業収益 … 7年度は増益見込み

経常利益

(前年度比増減率:%)

豆 八				
区 分	製 造 業	非製造業	全産業	
7 年 度	(🛕 1.4) 5.4	(🔺 4.2) 🔺 2.8	(🛕 3.0) 0.7	

- (注)1.電気・ガス・水道、金融・保険を除いた計数
 - 2.()書きは前回調査結果

〔東北財務局「法人企業景気予測調査(7年7-9月期調査)」〕

6.企業の景況感 … 「下降」超幅が縮小

景況判断BSI【原数值】

(前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

(単位:%ポイント)

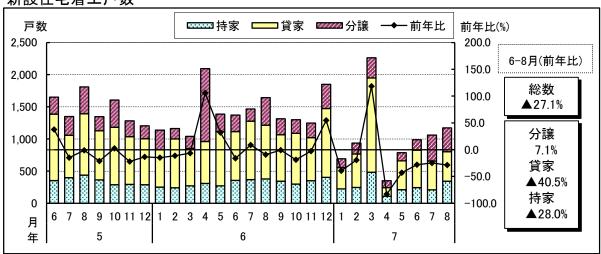
	7年4~6月	7年7~9月	7年10~12月	8年1~3月	
区分	(7年4-6月期調査)	現状判断	見通し	見 通 し	
全産業	(▲13.2)	(▲ 2.9) ▲ 5.2	(3.4) 0.6	▲ 3.5	
業製造業	€ (▲14.3)	(17.1) 🛕 5.6	(14.3) 5.6	▲ 2.8	
別非製造業	€ (▲12.9)	(▲ 7.9) ▲ 5.1	(0.7) ▲ 0.7	▲ 3.7	

(注)()書きは前回調査結果

〔東北財務局「法人企業景気予測調査(7年7-9月期調査)」〕

7.住宅建設 … 前年を下回っている

新設住宅着工戸数

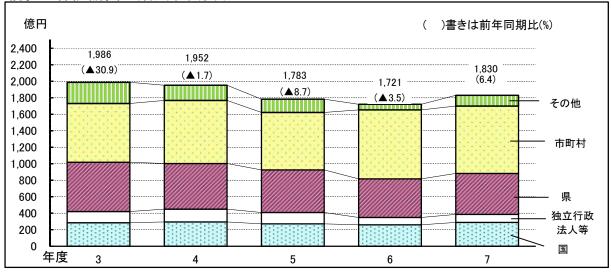


区分	東北	宮城			
四月	(前年比%)	(前年比%)	持家	貸家	分譲
6年	▲ 3. 6	6. 2	▲ 0.3	9. 1	5. 2
6. 7–9	▲ 9. 2	▲ 1.4	▲ 9. 2	3. 9	▲ 6.9
10-12	0.8	7. 8	20. 8	7. 7	▲ 6.8
7. 1–3	14. 9	16. 7	25. 5	20. 3	▲ 5.5
4-6	▲ 43. 1	▲ 56. 0	▲ 39. 9	▲ 48. 3	▲ 76. 1
7. 4	▲ 57. 8	▲ 83. 1	▲ 64. 7	▲ 79. 3	▲ 90. 6
5	▲ 40. 9	▲ 43. 1	▲ 22. 2	▲ 46. 9	▲ 53. 0
6	▲ 25. 7	▲ 28. 0	▲ 31. 7	▲ 23. 2	▲ 36. 6
7	▲ 29. 2	▲ 24. 7	▲ 43. 2	▲ 50. 7	112. 7
8	▲ 21. 6	▲ 28. 5	▲ 9.8	▲ 45. 1	▲ 13.3

[国土交通省]

8.公共事業 … 前年度を上回っている

前払金保証請負金額(9月末累計)



(注)その他には地方公社を含む

(単月)

月	7年7月	8月	9月	
前年同月比%	15. 0	▲ 21.0	▲ 0.6	

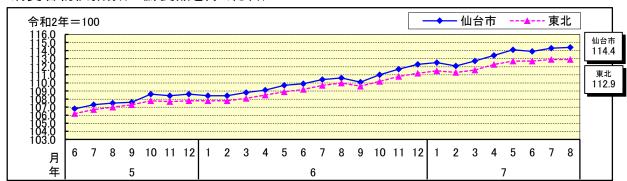
(参考:年度末累計)

年度	3年度	4年度	5年度	6年度
前年度比%	▲ 32.9	▲ 12.4	▲ 3.5	▲ 4.7

[東日本建設業保証㈱ほか]

9.消費者物価 … 前年を上回っている

消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)



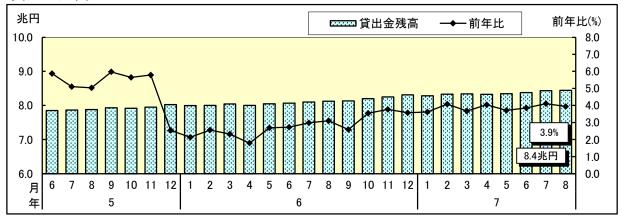
		生鮮食品を除く総合〔令和2年=100〕					
区	分		東 北			仙 台 市	
	л	指 数			指 数		
		拍 奴	前月比%	前年比%	拍 奴	前月比%	前年比%
6	年	109.3		2. 9	110.0		3. 0
6.	7-9	109.8	0.8	2. 6	110.4	0.7	2. 7
1	10-12	110.7	0.8	2. 7	111. 7	1. 2	2. 9
7.	1-3	111.5	0. 7	3. 3	112. 4	0.6	3. 6
	4-6	112.6	1. 0	3. 4	113.8	1. 2	3.8
7.	4	112.3	0. 7	3. 6	113. 4	0.6	3. 9
	5	112.7	0.4	3. 5	114. 1	0.6	4. 0
	6	112.7	▲ 0.1	3. 1	113. 9	▲ 0.1	3. 7
	7	112.9	0. 3	3. 0	114. 3	0.3	3. 6
	8	112.9	▲ 0.1	2. 6	114. 4	0.0	3. 4

(注)四半期分については、端数処理後の月別指数を基に算出

[総務省]

10.金融 … 貸出金残高は、前年を上回っている

貸出金残高



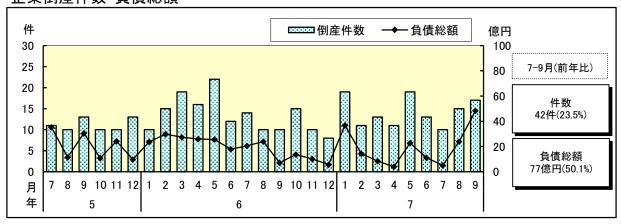
		国内	銀行	
区分		東北	宮城	
		前年比%	前年比%	
6.	11	3. 0	3.8	
	12	2. 8	3. 6	
7.	1	2. 9	3. 6	
	2	2. 9	4. 1	
	3	2. 5	3. 7	
	4	2. 7	4. 0	
	5	2. 6	3. 7	
	6	2. 4	3. 9	
	7	2. 5	4. 1	
	8	2. 4	3. 9	

(注)在店舗ベース(ゆうちょ銀行除く)

〔日本銀行〕

11.企業倒産 … 件数、負債総額とも前年を上回っている

企業倒産件数,負債総額



		件数		負債総額		
区分	東北	宮	城	東北	宮	城
	前年比%	(件)	前年比%	前年比%	(百万円)	前年比%
6年	30. 9	161	12.6	7. 8	23, 162	24. 0
6. 10-12	20. 9	33	0.0	17. 1	2, 957	▲ 34. 1
7. 1-3	▲ 0.7	43	▲ 2.3	▲ 3.9	5, 962	▲ 26.4
4-6	13. 2	43	▲ 14.0	▲ 3. 2	3, 800	▲ 45. 3
7-9	0. 7	42	23. 5	36. 7	7, 742	50. 1
7. 5	4. 7	19	▲ 13.6	▲ 16.7	2, 282	▲ 11.1
6	10.0	13	8. 3	▲ 29.2	1, 120	▲ 37. 2
7	▲ 11.1	10	▲ 28.6	105. 3	505	▲ 75. 4
8	▲ 11.6	15	50.0	▲ 38. 5	2, 394	▲ 0.2
9	31.6	17	70.0	80. 1	4, 843	586.0

〔㈱東京商エリサーチ〕